

科目名		作品研究 4						年度	2025	
英語科目名		Arts Research 4						学期	後期	
学科・学年		ミュージックアーティスト科 2年次	必／選	選	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員		廣瀬 眞之		教員の実務経験		有	実務経験の職種		音楽家	
【科目の目的】										
ポピュラーミュージックにおける様々なジャンルの起源と発展、歴史的背景を理解することで、音楽と人間社会の密接な関係性やマーケットの変遷・動向にも意識を向けられることを目的とする。また、授業内で得た知識を自分の作品やパフォーマンスに取り入れることで、アーティストとしてのスキル向上も目的とする。										
【科目の概要】										
各授業テーマに沿った解説を行い、参考資料として映像・音源を視聴する。課題のワークシートに取り組むことで授業内容を復習し、より理解を深めていく。										
【到達目標】										
A. 音楽の起源について理解できる B. バロックの音楽について理解できる C. 古典派の音楽について理解できる D. ロマン派の音楽について理解できる E. クラシック音楽の楽器について理解できる										
【授業の注意点】										
専門学校は出席率100%が基本であるため、理由のない遅刻や欠席は認めない。 教員の指示がない限り、授業と関係のない携帯電話・スマートフォンの使用を認めない。 授業時限数の4分の3以上出席しない者は定期試験・評価課題を受験することができない。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル5	レベル4	レベル3	レベル2	レベル1					
	優れている	よい	ふつう	あと少し	要努力					
到達目標 A	音楽の起源について理解でき、簡潔に説明できる		音楽の起源について理解できる		音楽の起源について理解できない					
到達目標 B	バロックの音楽について理解でき、簡潔に説明できる		バロックの音楽について理解できる		バロックの音楽について理解できない					
到達目標 C	古典派の音楽について理解でき、簡潔に説明できる		古典派の音楽について理解できる		古典派の音楽について理解できない					
到達目標 D	ロマン派の音楽について理解でき、簡潔に説明できる		ロマン派の音楽について理解できる		ロマン派の音楽について理解できない					
到達目標 E	クラシック音楽の楽器について理解でき、簡潔に説明できる		クラシック音楽の楽器について理解できる		クラシック音楽の楽器について理解できない					
【教科書】										

【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】									
試験・課題		70%	課題毎に提出。検定試験の受験・点数により評価						
成果発表		20%	授業内に行われるロールプレイング・グループワークにより評価						
平常点		10%	積極的な姿勢						
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									
科目名		作品研究 4						年度	2025
英語表記		Arts Research 4						学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル			評価方法	自己評価
1	クラシックの歴史①	古代ギリシャの音楽について学ぶ	1	ピタゴラス音律	ピタゴラス音律について理解できる				
			2	教養としての音楽	教養としての音楽の歴史を理解する				
			3	当時の楽器	当時の楽器の種類について理解できる				
2	クラシックの歴史②	グレゴリオ聖歌について学ぶ	1	教会旋法	教会旋法について理解できる				
			2	ネウマ譜	ネウマ譜について理解できる				
			3	ハーモニーの発展	ハーモニーの発展について理解できる				
3	クラシックの歴史③	ルネサンス音楽について学ぶ	1	宗教曲(教会音楽)	宗教曲(教会音楽)について理解できる				
			2	世俗曲(宮廷音楽)	世俗曲(宮廷音楽)について理解できる				
			3	器楽	器楽について理解できる				
4	バロック①	バロックの特徴について学ぶ	1	対位法	対位法について理解できる				
			2	豪華な装飾	バロックの豪華な装飾について理解できる				
			3	劇的な表現	バロックの劇的な表現について理解できる				
5	バロック②	バロックの代表的な形式について学ぶ	1	フーガ	フーガの形式について理解できる				
			2	トッカータ	トッカータの形式について理解できる				
			3	オペラ、その他	オペラ、その他の形式について理解できる				
6	バロック③	バロックの作曲家について学ぶ	1	バッハ	バッハの経歴と特徴を理解できる				
			2	ヘンデル	ヘンデルの経歴と特徴を理解できる				
			3	代表的な作品	バロックの代表的な作品について理解できる				
7	バロック④	バロック音楽の代用的な楽器について学ぶ	1	弦楽器	弦楽器の種類について理解できる				
			2	管楽器	管楽器の種類について理解できる				
			3	ハープシコード	ハープシコードについて理解できる				
8	古典派①	古典派音楽の特徴について学ぶ	1	産業革命とフランス革命	産業革命とフランス革命について理解できる				
			2	市民のための音楽	市民のための音楽について理解できる				
			3	ピアノの誕生	ピアノの特徴について理解できる				
9	古典派②	古典派の代表的な形式について学ぶ	1	ソナタ形式	ソナタ形式について理解できる				
			2	ロンド形式	ロンド形式について理解できる				
			3	交響曲	交響曲について理解できる				
10	古典派③	古典派音楽の作曲家について学ぶ	1	モーツァルト	モーツァルトの経歴と特徴を理解できる				
			2	ベートーベン	ベートーベンの経歴と特徴を理解できる				
			3	代表的な作品	古典派の代表的な作品について理解できる				
11	ロマン派①	ロマン派音楽の特徴について学ぶ	1	形式からの脱却	形式からの脱却について理解できる				
			2	楽劇	楽劇について理解できる				
			3	無調音楽	無調音楽について理解できる				
			1	標題音楽	標題音楽について理解できる				

12	ロマン派②	ロマン派の代表的な形式について学ぶ	2	絶対音楽	絶対音楽について理解できる		
			3	交響詩	交響詩について理解できる		
13	ロマン派③	ロマン派音楽の作曲家について学ぶ	1	シューベルト	シューベルトの経歴と特徴を理解できる		
			2	ショパン	ショパンの経歴と特徴を理解できる		
			3	代表的な作品	ロマン派の代表的な作品について理解できる		
14	後期試験対策	後期試験に向けた対策	1	総合復習	後期に学んだ内容を復習できる		
			2	質疑応答	不明な部分を積極的に学習できる		
			3	模擬テスト	模擬テストに取り組み試験対策できる		
15	2年次の復習	2年次に学んだことを振り返る	1	後期試験の添削	後期試験を見直し、間違えた箇所を自覚できる		
			2	質疑応答	不明な部分を積極的に学習できる		
			3	卒業後の目標	卒業後の目標を立て、自発的に学習できる		
評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他							
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった							
備考 等							